#### 【JPrOS 通信 No.453】 2023.03.06 第 21 回北里プロテオーム研究会のご案内

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 453 号 ★★★

2023.03.06



## ■■■ 第 21 回北里疾患プロテオーム研究会のご案内 ■■■

日本プロテオーム学会の皆様

平素より日本プロテオーム学会にご協力いただき誠にありがとうございます。

北里大学理学部の小寺義男先生より第 21 回北里プロテオーム研究会開催のご案内が届きましたのでお知らせいたします。

-----

#### 日本プロテオーム学会の皆様

平素はお世話になっております。北里大学の小寺です。

毎年、JPrOS の後援のもと開催しております北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター主催の研究会「第 21 回北里プロテオーム研究会」を 3 月 22 日(金)に開催することとなりました。

今年は3月18日~20日に京都で開催される HUPO Proteomics Standards Initiative (PSI) Workshop のために来日している ProteomeXchange Consortium (PXC) のコアメンバー Dr. Juan Antonio Vizcaino と Prof. Lennart Martens に第1部のデータサイエンス セッションにてご講演いただくこととなりました。また、第2部では5名の著名な研究者に最新プロテオミクスについてご講演いただきます。

ハイブリッドで開催いたしますので、現地またはオンラインにて、是非皆様にご参加いただきたく思って おります。

なお、JPrOS 通信 452 号でご案内の通り、前日の 3 月 21 日(木)に「HUPO-PSI Kyoto Symposium 2024 on Omics Repository, Database and Data Journal」が開催されます。併せてご参加いただければ幸いです。

### 【第21回北里プロテオーム研究会】

ご案内サイト (サイト下部に参加申込サイトを含む)

https://sites.google.com/st.kitasato-u.ac.jp/21st-kdpc-meeting/

参加申し込み(参加無料、要参加申込、現地参加:定員 100 名、Zoom 参加:定員 300 名) (参加申込締期日 2024 年 3 月 21 日(水) 17:00 まで)

- ※ 要旨は間もなく上記ご案内サイトに掲載いたします。
- ※ ポスターを本メールに添付いたします。興味のある皆様に共有ください。

詳細は下記のとおりです。

\_\_\_\_\_\_

第21回 北里プロテオーム研究会

(2022 年度北里大学共同研究(AKPS)振興資金支援事業)

会 期 2024年3月22日(金)12:30~17:50

開催方式 現地開催(オンライン参加可)

開催場所 北里大学相模原キャンパス L1 号館 3 階 31 号室

参加費 無料(要 事前申込) 申込締切3月21日 17:00

- 主 催 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター
- 後 援 日本プロテオーム学会、iPOST プロジェクト(JST-NBDC)

# 【プログラム】

開会の挨拶 [12:30-12:40]

北里大学理学部 小寺 義男

【第1部】最先端プロテオミクス ーデータサイエンスー [12:40-14:00]

1. PRIDE and ProteomeXchange: How to make use of public proteomics datasets in your research.

Juan Antonio Vizcaino

European Molecular Biology Laboratory-European Bioinformatics Institute (EMBL-EBI)

2. The beginner's mind: an Al view on the proteome.

Lennart Martens

VIB-UGent Center for Medical Biotechnology (VIB) / Ghent University

【第2部】 最先端プロテオミクス - 基礎から臨床へ- [14:15-17:50]

- 1. ボトムアッププロテオミクスのためのタンパク質逆相クロマトグラフィー 第一三共株式会社 高木俊輔
- 2. 質量分析の進化が拓くがん研究の未来と直面する課題 国立がん研究センター研究所 足達俊吾
- 3. プロテオゲノミクス解析によるがん診断・治療法の開発がん研究会 植田幸嗣
- 4. プロテオーム解析技術の深化と発展 横浜市立大学 木村弥生
- 5. 糖鎖の見える化を指向したマルチモーダル糖鎖オミクス解析技術の開発 産業技術総合研究所 久野 敦

問い合わせ先

北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター

松井 崇(matsui(@)kitasato-u.ac.jp)

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】【掲載希望】は、日本プロテオーム学会事務局 (info@jhupo.org) にお願いいたします。

\_\_\_\_\_